

## 教育費

### 教育委員報酬

163 万円  
(前年度:163万円)

(担当: 学務課 総務係)

教育全般の重要事項や基本方針などを決定します。

- 委員報酬 (4名) 163万円



財源

市の負担額 163万円

### 教育委員会運営費

32 万円  
(前年度:32万円)

(担当: 学務課 総務係)

教育委員会に関する事務を行います。

- 定例会等の会議、各種行事参加の旅費 18万円
- 教育委員視察研修 8万円
- 教育雑誌、切手、郵便代 1万円
- 市町村教育委員会連合会負担金 3万円
- 滑川市・中新川郡教育委員研修会負担金 2万円

財源

市の負担額 32万円

### 学校医・学校薬剤師報酬

371 万円  
(前年度:371万円)

(担当: 学務課 総務係)

小中学校に学校医、薬剤師を配置し、全児童生徒の健康保持増進、環境整備を図ります。

- 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、看護師への報酬 371万円



財源

市の負担額 371万円

### 教育研究奨励費

153 万円  
(前年度:163万円)

(担当: 学務課 総務係)

教育研究事業や学校教育に関する大会等への助成などを行います。

- 内地留学助成費 (教職員が大学で研究をするための費用) 40万円
- 学童体育大会等費用 15万円
- 各種会費、負担金 98万円

財源

市の負担額 153万円

## 教育費

### 健康診断・健康相談事業費 487万円 (前年度:475万円)

(担当: 学務課 総務係)

学校における児童生徒、就学予定の児童及び教職員等の健康保持増進を図るため、健康診断を実施します。また、障害を持つ児童生徒の就学指導を行います。

- 教育支援委員会関係費用 5万円  
 ( 委員報酬 2万円 )  
 ( 個人調査票作成料等 3万円 )
- 健康診断関係費用 460万円  
 ( 児童生徒健康診断委託料 282万円 )  
 ( 尿検査、貧血検査(中2のみ)  
 心臓検診(小1、小4、中1のみ)  
 結核精密検査(一部)  
 教職員健康診断委託料 87万円 )  
 ( 各種帳票印刷代 17万円 )  
 ( 検診器具使用料及び滅菌料 74万円 )
- 水質検査料 22万円  
 ( 飲料水検査料 5万円 )  
 ( 学校プール水質検査料 17万円 )

財源

市の負担額 487万円

### 奨学資金 628万円 (前年度:628万円)

(担当: 学務課 総務係)

経済的な理由等により、高校や大学に進学困難な意欲と能力等を有する学生を支援します。

- 大学生への奨学金の貸与 384万円  
 市奨学生選考委員会で、認定された学生に対し、奨学金を支給します。  
 (卒業後、返済が必要)
- 大学生への奨学金の給与 144万円  
 市奨学生選考委員会で、認定された学生に対し、支援金を支給します。(返済不要)
- 《給与・貸与》  
 ( 県内大学等に在籍する学生 月2万円 )  
 ( 県外大学等に在籍する学生 月4万円 )
- 高校生への就学支援金の給与 100万円  
 市奨学生選考委員会で、認定された学生に対し、支援金を支給します。(返済不要)  
 1人年間20万円

財源

その他(繰入金) 628万円

### 幼児教育振興費 13万円 (前年度:13万円)

(担当: 子ども課 児童福祉係)

幼児教育の振興を図るため支援をします。

- 私立幼稚園運営費補助金 13万円  
 幼児教育を担う市内私立幼稚園1園に対して、運営費の一部を補助します。

※対象園・・・希望幼稚園  
 (令和2年度から新制度に移行)



財源

市の負担額 13万円

### 幼稚園運営事業費 2,816万円 (前年度:2,756万円)

(担当: 子ども課 児童福祉係)

満3歳から就学前の児童の幼児教育を行います。また、幼稚園の預かり保育などの利用料の無償化、旧制度の私立幼稚園等を利用する園児で第2子以降の園児の給食費補助を行います。

- 施設型給付費 2,576万円  
 新制度幼稚園に入園している児童の幼児教育に要する費用を幼稚園に支払います。
- 施設等利用給付費 234万円  
 幼稚園の預かり保育や国立幼稚園に入園している児童の利用料を無償化します。  
 (上限あり。)
- 幼稚園保育料軽減事業補助金 6万円  
 旧制度の私立幼稚園等を利用する第2子以降の園児の給食費を補助します。  
 (月額上限4,500円)



財源

国県支出金 1,947万円  
 市の負担額 869万円

## 教育費

### 奨学事業基金積立金 180 万円

(前年度:151万円)

(担当: 学務課 総務係)

奨学資金事業を運営するため積立します。

卒業生が返還するお金と利子を次の世代の奨学生のために、基金に積立します。

#### 財源

その他(奨学資金返済金)	179万円
その他(基金利子)	1万円

### 教育のまちづくり事業基金積立金 1 万円

(前年度:1万円)

(担当: 学務課 総務係)

教育のまちづくり事業基金の利子等を積立します。

・積立金 1万円



#### 財源

その他(基金利子)	1万円
-----------	-----

### 教育委員会事務局事務費 450 万円

(前年度:452万円)

(担当: 学務課 総務係)

教育委員会事務局の運営を行います。

- ・教育委員会事務局運営事業 432万円  
旅費、燃料代、FAX使用料、切手代、コピー代など、教育委員会事務局の運営経費
- ・通学区域審議会報償費 18万円



#### 財源

その他(災害共済給付保護者負担金)	104万円
市の負担額	346万円

### 語学指導外国青年招致事業費 1,953 万円

(前年度:1,947万円)

(担当: 学務課 総務係)

外国語指導助手(ALT)を配置し、児童生徒の英語力の向上を図ります。

ALT 4人を小中学校に配置し、外国語授業や外国語活動のサポートを行います。



#### 財源

その他(家賃代)	120万円
市の負担額	1,833万円

## 教育費

### 不登校児童生徒教育支援事業費 371 万円 (前年度:363万円)

(担当: 学務課 総務係)

不登校の児童生徒に対して教育支援を行うため、青志会館内に「あゆみ」を開設し、相談員を配置します。

- 報酬等 4人(常時3人体制) 350万円
- 指導助言及び技術指導謝礼 4万円  
臨床心理士、陶芸等指導員など
- 運営費等 17万円  
消耗品費、電話使用料、指導員研修旅費など

財源

市の負担額 371万円

### 心の教室相談員設置事業費 103 万円 (前年度:101万円)

(担当: 学務課 総務係)

児童生徒のいじめ、暴力及び不登校などの問題について対応する相談員を小中学校に設置し、児童生徒、保護者の不安や悩みの相談を行い、家庭・地域と学校との連携を支援します。

- 報酬等 相談員3人 96万円
- 運営費(電話料) 7万円



財源

市の負担額 103万円

### 【拡】特別支援教育推進事業費 2,435 万円 (前年度:2,122万円)

(担当: 学務課 総務係)

障害のある児童生徒をサポートするため、全小中学校へスタディメイトを配置します。また、上市町、立山町、舟橋村と協力して教育相談会(地区相談会)を実施します。

- 【拡】スタディメイト関係費用 2,433万円
  - 報酬等(27名) 2,426万円
  - 研修旅費 7万円
- 地区相談会講師謝礼 2万円

財源

市の負担額 2,435万円

### 社会に学ぶ14歳の挑戦事業費 96 万円 (前年度:84万円)

(担当: 学務課 総務係)

中学校2年生を対象にボランティア活動や職場体験をする14歳の挑戦事業を実施します。

- 事業所指導ボランティア謝金 38万円
- 活動材料費 15万円
- 連絡用切手、生徒・指導員保険料 35万円
- 検便検査委託料 8万円



財源

国県支出金 48万円  
市の負担額 48万円

**学校司書配置事業費** 551 万円

(前年度:541万円)

(担当: 学務課 総務係)

全小中学校に学校司書を配置し、子ども図書館等と連携して、読書活動の推進、読書環境の充実を図ります。また、読み聞かせボランティアを配置し、朝読書の習慣化を図ります。

- 学校司書報酬等 548万円  
専任1人 兼務4人
- 学校司書研修旅費 1万円
- 読み聞かせボランティア保険料 2万円



財源

市の負担額

551万円

**学校評議員設置事業費** 75 万円

(前年度:75万円)

(担当: 学務課 総務係)

各小中学校に学校評議員を設置し、より地域に開かれた学校づくりを推進します。

各学校に学校評議員を5名設置します。



財源

市の負担額

75万円

**小学校英語活動推進事業費** 90 万円

(前年度:82万円)

(担当: 学務課 総務係)

外国語に堪能な地域人材を小学校英語活動支援員として学校に配置し、英語力の向上を図ります。(小学校3・4年生対象)

- 支援員報酬等



財源

市の負担額

90万円

**スクール・ガードリーダー配置事業費** 14 万円

(前年度:14万円)

(担当: 学務課 総務係)

登下校時の不審者等による犯罪から児童生徒を守るため、スクール・ガードリーダーを配置し、児童生徒の安全を見守る体制を整備します。

- スクール・ガードリーダーの配置  
通学路見回り、防犯教室の開催等



財源

国県支出金

9万円

市の負担額

5万円



## 教育費

**科学・理数・ものづくり教育推進事業費 163 万円**  
(前年度:155万円)

(担当: 学務課 総務係)

科学・理数教育を推進し、ものづくりのまち滑川にふさわしい人材育成を図ります。

- ・ 観察実験アシスタント整備事業 63万円  
理科の観察実験をサポートする観察実験アシスタントを配置します。
- ・ エネルギーに関する教育支援事業 100万円  
エネルギーに関する教育に使用する教材を整備します。

財源

国県支出金	121万円
市の負担額	42万円

**【新】読解力向上研究推進事業費 55 万円**  
(前年度:-万円)

(担当: 学務課 総務係)

基礎的・汎用的な能力である確かな読解力の向上のために、小中学校全校を推進校として、実践的な取り組みを行います。

- ・ 指導助言、講師謝礼等



財源

国県支出金	55万円
-------	------

**【新】スクール・サポート・スタッフ配置事業費 185 万円**  
(前年度:-万円)

(担当: 学務課 総務係)

全小中学校に教員の業務支援や児童生徒の活動補助を行う「スクール・サポート・スタッフ」を配置するための費用を県と市で負担します。

- ・ スクール・サポート・スタッフの配置



財源

市の負担額	185万円
-------	-------

**【一部新】教育センター運営費 1,690 万円**  
(前年度:1,382万円)

(担当: 学務課 総務係)

教育センターの各種事業を推進します。

- ・ 報酬等 640万円  
  - 〔 コンピュータコーディネータ (2名) 509万円  
教育センター事務員 131万円 〕
- ・ 研修会等の開催費 22万円
- ・ 教育センターの運営費 395万円
- ・ GIGAスクール運営費 483万円  
  - 〔 支援センターの設置  
GIGAスクール用ネットワークの改修等 〕
- ・ 【新】ふるさと米づくり体験事業 50万円
- ・ 【新】オンラインなめりかわ塾の委託料 100万円

財源

国県支出金	161万円
市の負担額	1,529万円

## 教育費

**【一部新】学校給食共同調理場管理運営費 9,372 万円**  
(前年度:7,744万円)

(担当: 学務課 学校給食共同調理場)

市内の小中学生に給食を提供するための共同調理場の管理運営を行います。

- 調理員報酬等 3,459万円
- 燃料費・光熱水費 2,415万円
- 給食配送等の委託料 1,581万円
- 施設や調理機器の修繕費 280万円
- その他運営費 1,637万円  
(【新】ガス連続フライヤーの更新)

<参考>

給食数: 2,924食/日 (R4.5.1現在)

年間給食実施数: 195日 (R4年度)

財源

市の負担額 9,372万円

**小学校管理費 1億1,598 万円**  
(前年度:9,381万円)

(担当: 学務課 総務係)

各小学校の維持管理を行います。

校務助手雇用経費、消耗品、光熱水費  
電話料、切手代、備品購入など、小学校の  
維持管理経費

財源

市の負担額 1億1,598万円

**スクールバス運行管理費 120 万円**  
(前年度:124万円)

(担当: 学務課 総務係)

通学が困難な山間部に住む児童のために、スクールバスを運行します。

運転手雇用経費、車両検査料、燃料代など



財源

市の負担額 120万円

**小学校教育振興推進費 1,162 万円**  
(前年度:986万円)

(担当: 学務課 総務係)

各小学校の教育振興を図ります。

児童用図書や副読本、教材備品、教職員用  
図書など、授業に必要な教材や資料を整備  
します。

財源

市の負担額 1,162万円

## 教育費

### 小学校情報教育設備充実費 2,128 万円 (前年度:1,931万円)

(担当: 学務課 総務係)

各学校にパソコン及び周辺機器を整備し、ICT関連の情報教育環境を整えます。

- 各学校のICT関連機器の維持管理  
小学校の教員、児童用パソコンシステム等の維持管理を行います。



財源

市の負担額	2,128万円
-------	---------

### 要・準要保護児童就学援助費 939 万円 (前年度:853万円)

(担当: 学務課 総務係)

経済的な理由から就学が困難な児童の保護者に対し、学用品費や給食費などを支給することで、教育機会の均等を支援します。

- 学用品等の支給

財源

市の負担額	939万円
-------	-------

### 小学校特別支援教育就学奨励費 108 万円 (前年度:79万円)

(担当: 学務課 総務係)

特別支援学級に就学・在籍する児童の保護者等の経済的負担を軽減するため、就学のために必要な経費の一部を助成します。

- 学用品等の支給

財源

国県支出金	51万円
市の負担額	57万円

### 小学校営繕費 2,310 万円 (前年度:848万円)

(担当: 学務課 総務係)

小学校の施設及び設備等について、老朽化等による損傷箇所の営繕や予防保全改修を実施し、安全で快適な学習環境を確保します。

- 各学校施設の緊急営繕
- 各学校施設の予防保全改修

財源

市の負担額	2,310万円
-------	---------



**【新】小学校駐車場整備事業費 3,200 万円**

(前年度:-万円)

(担当: 学務課 総務係)

小学校の駐車場を整備します。

- ・ 東加積小学校の駐車場整備費

財源

その他 (繰入金)	3,200万円
-----------	---------

**中学校管理費**

**6,091 万円**

(前年度:4,757万円)

(担当: 学務課 総務係)

各中学校の維持管理を行います。

校務助手雇用経費、消耗品、光熱水費、電話料、切手代、備品購入など、小学校の維持管理経費

財源

市の負担額	6,091万円
-------	---------

**【拡】中学校教育振興推進費 1,174 万円**

(前年度:826万円)

(担当: 学務課 総務係)

各中学校の教育振興を図ります。

生徒用図書や副読本、教材備品、教職員用図書など、授業に必要な教材や資料を整備します。

- ・ 【拡】部活動指導員配置事業 358万円  
部活動指導員 (14名) を配置します。



財源

国県支出金	219万円
市の負担額	955万円

**中学校情報教育設備充実費**

**699 万円**

(前年度:1,104万円)

(担当: 学務課 総務係)

各学校にパソコン及び周辺機器を整備し、ICT関連の情報教育環境を整えます。

- ・ 各学校のICT関連機器の維持管理  
中学校の教員、生徒用パソコンシステム等の維持管理を行います。

財源

市の負担額	699万円
-------	-------

## 教育費

### 要・準要保護生徒就学援助費 1,125 万円 (前年度:1,062万円)

(担当: 学務課 総務係)

経済的な理由から就学が困難な生徒の保護者に対し、学用品費や給食費、修学旅行費などを支給することで、教育機会の均等を支援します。

- 学用品等の支給

財源

市の負担額	1,125万円
-------	---------

### 中学校特別支援教育奨励費 27 万円 (前年度:35万円)

(担当: 学務課 総務係)

特別支援学級に就学・在籍する生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、就学のために必要な経費の一部を助成します。

- 学用品等の支給

財源

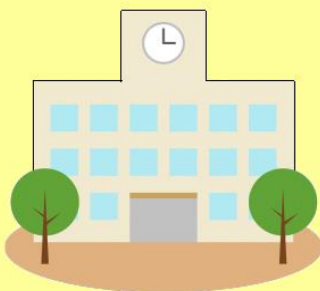
国県支出金	13万円
市の負担額	14万円

### 中学校営繕費 160 万円 (前年度:215万円)

(担当: 学務課 総務係)

中学校の施設及び設備等について、老朽化等による損傷箇所の営繕や予防保全改修を実施し、安全で快適な教育環境を確保します。

- 各学校施設の緊急営繕
- 各学校施設の予防保全改修



財源

市の負担額	160万円
-------	-------

### 【新】中学校駐車場整備事業費 1,900 万円 (前年度:-万円)

(担当: 学務課 総務係)

中学校の駐車場を整備します。

- 滑川中学校の駐車場舗装整備費

財源

その他(繰入金)	1,900万円
----------	---------

**社会教育委員会費** 29 万円

(前年度:31万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

社会教育委員に対して、市の社会教育及びスポーツ関連の事業について説明、報告します。委員からの意見を参考に、事業改善を図ります。

- 委員への報酬 19万円  
委員13名(市内小中学校長2名を除く)への委員報酬です。
- 東海北陸社会教育研究大会福井大会の参加費等 9万円
- 事務費等 1万円



財源

市の負担額

29万円

**家庭教育推進費** 23 万円

(前年度:23万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

子どもたちの「真の心の居場所」となる家庭づくりのために、保護者を対象とした各種講座を開催します。

- 講師謝礼 21万円  
※内訳  
「親学び講座」 12万円  
幼児、児童、生徒をもつ保護者対象  
「子育て講座」 6万円  
次年度小学校に入学する子どもをもつ保護者対象  
「青少年健全育成に関する講演」 3万円
- 事務費等 2万円



財源

市の負担額

23万円

**放課後子ども教室開催費** 255 万円

(前年度:253万円)

(担当: 子ども課 児童福祉係)

放課後等に全ての児童を対象として、地域住民の参画のもと、学習や体験・交流活動を行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

- 放課後子ども教室  
各小学校と子ども図書館において、平日の放課後と夏休み等を実施。  
茶道、工作、スポーツ、学習などの活動を行います。(全8教室)
- 土曜子ども教室  
児童館において土曜日に実施。  
クッキング、スポーツ、茶道などの8つのプログラムを実施します。



財源

国県支出金

166万円

市の負担額

89万円

**青少年健全育成事業費** 32 万円

(前年度:32万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

青少年の健全な発達を支援するため、青少年育成滑川市民会議への助成と、少年補導委員による補導活動や環境浄化活動を推進します。

- 補導委員謝礼 16万円  
委員は20名以内で、年間15回の巡回補導等を実施します。
- 補導センター運営協議会委員報酬 7万円  
年間2回実施し、活動計画や報告を行い、委員から改善点等を聞きます。
- 青少年健全育成滑川市民会議助成金3万円
- 事務費 6万円



財源

市の負担額

32万円

## 教育費

### 二十歳の式典開催費 69万円

(前年度:64万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

新たに二十歳を迎える若人の前途を祝福するとともに、代表者が実行委員となり、社会人としての自覚と誇りを促すために二十歳の式典を実施します。

- ・二十歳を迎えた方への記念品 30万円  
実行委員会で記念品の候補を挙げてもらいます。
- ・二十歳のしおり、案内はがき等 22万円  
式典の案内はがきの印刷と当日配布するしおりを製作します。
- ・協力者への謝礼 2万円
- ・事務費等 15万円



財源

市の負担額

69万円

### 【一部新】男女共同参画推進事業費 122万円

(前年度:78万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

男女共同参画社会の実現をめざし、「滑川市男女共同参画計画」に基づき啓発活動を推進します。

- ・各地区の推進員による啓発活動 60万円  
 ( 推進員への謝礼 32万円  
 9地区連絡会への事業委託料 27万円  
 推進員保険料 1万円 )
- ・公開講座の開催費 10万円  
市民向けに講演会を開催します。
- 【新】第3次ときめき かがやき ひかりのプラン  
後期プラン策定費 48万円
- ・事務費 4万円



財源

市の負担額

122万円

### 【一部新】文化芸術振興費 1,306万円

(前年度:1,107万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

音楽や俳句関連の事業の実施、文化・スポーツ振興財団の自主事業の支援など、文化芸術を振興します。

- ・俳句教室等の開催 9万円
- ・音楽教室の開催 27万円
- ・学校文化施設開放事業費 38万円
- ・【新】酒蔵アートinなめりかわ10周年記念事業助成金 30万円
- ・文化・スポーツ振興財団活動助成金 1,000万円
- ・市制70周年記念事業
- 【新】俳句大会の開催 99万円
- 【拡】音楽鑑賞会の開催 63万円
- ( 親子コンサートの開催 42万円  
 プラスバンド部の定期演奏会費用11万円  
 滑川市音楽会等への開催費補助金10万円 )
- 【新】各種団体への市制70周年記念事業補助金 40万円

財源

市の負担額

1,306万円

### 市美術展開催費 57万円

(前年度:57万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

美術作品の制作や鑑賞を通じて市民の情感豊かな心を育み、文化の向上を図ることを目指し、「滑川市美術展」を開催します。

- ・作品看視員報酬等 9万円
- ・審査員や運営委員への謝礼 12万円
- ・入賞者賞金 25万円
- ・ポスター・出品目録印刷代 7万円
- ・事務費 4万円



財源

市の負担額

57万円

## 文化財保存調査費

87 万円  
(前年度:87万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

市内にある文化財の保存・管理や調査をします。また市内の土地を開発する際に、事前に埋蔵文化財の有無を確認するための発掘調査をします。

- ・文化財調査審議会・文化財保護調査委員会の開催 9万円  
文化財の調査や指定、保護などについて話し合う会議を開きます。
- ・滑川市内古建築第2次調査(第5回) 10万円  
市内の古い建築物の特徴や建築年代などを調査します。
- ・立山黒部ジオパーク現地見学会の開催 2万円  
立山黒部ジオパークに含まれる、市内のジオサイトをめぐる見学会を行います。
- ・埋蔵文化財調査費および史跡・文化財の維持管理など 59万円  
遺跡の発掘調査、史跡や天然記念物周辺の草刈りなどをします。
- ・史跡などの看板修繕 5万円  
市内の史跡や天然記念物の看板を修繕します。
- ・事務費 2万円

財源

市の負担額 87万円

## ネブタ流し継承事業費

32 万円  
(前年度:30万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

国指定重要無形民俗文化財「滑川のネブタ流し」を次代へ継承するため、寺家小学校児童へ伝習活動を行い、また保存会へ助成します。

- ・来年度用ワラ代 11万円  
(収集作業委託費含む)
- ・ネブタ流し保存会補助金 10万円  
(4町内会)
- ・事務費等 3万円
- 【寺家小分】
- ・ネブタ材料代 5万円  
(竹材、木材、藁縄、野菜など)
- ・ネブタ製作指導、運搬・組立謝礼 3万円

財源

市の負担額 32万円

## 【新】若者・女性活動支援事業費 19 万円

(前年度:-万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

若者や女性が望む活動の支援に向けて、直接若者や女性が意見を交換するディスカッションを開催します。

- ・講師謝礼 8万円
- ・チラシ等製作費 5万円
- ・参加賞 3万円
- ・会場使用料 1万円
- ・事務費等 2万円



財源

市の負担額 19万円



## 教育費

### ディスカバー「滑川」ふれあい事業費

69万円  
(前年度:77万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

学校と地域の連携をいっそう深め、協力しながら児童・生徒を育みます。地域社会や家庭の教育力を高め、児童・生徒が地域へ働きかける体験活動を通して、主体的に判断し、行動する能力を身に付けるため、4つの活動を柱に実施します。

- 学校地域交流事業 33万円  
市内小中学校の児童会や生徒会が中心となり、地域清掃、募金活動、エコキャップ回収などのボランティア活動や、あいさつ運動、高齢者や障害者との心のふれあい活動を推進します。
- ふるさと探検事業 11万円  
滑川のよさを見直し、ふるさとに対する愛着を深めるために、小学生とその保護者を対象に、滑川の自然・文化・歴史に関する体験学習を実施します。  
(ホテルイカ解剖教室、ホテル観賞会、食育教室、ジオパーク体験 等)
- 郷土偉人顕彰事業 9万円  
郷土の偉人の業績を周知し、郷土を愛する心を育てます。  
(東福寺野自然公園写生会、展示会)
- 子どもサミット事業 16万円  
次代に活躍する子供たちの代表が一堂に会し、「滑川」の将来について意見交換します。事前に体験学習や研修を行い、会議の活性化を図ります。



財源

市の負担額

69万円

### 社会教育事務費

231万円  
(前年度:225万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

社会教育に関する事業や事務を行います。

- 社会教育指導員報酬等 131万円  
社会教育の振興を図ることを目的に、博物館に1名配置します。
- 全国大会、地区大会出場者激励金 7万円
- 青少年文化財体験学習施設維持管理経費  
(光熱水費、消防設備の保守点検など) 15万円
- 宿場回廊案内板、輪転機などの修繕料 8万円
- 各種団体育成指導費(補助金) 32万円
- 事務費、庁用車の維持管理費等 38万円

財源

市の負担額

231万円

### 公民館運営審議会委員費

14万円  
(前年度:14万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

公民館の事業について公民館運営審議会を開催し、事業や運営について審議します。

- 委員への報酬 13万円
- その他事務費 1万円

年に2回公民館運営審議会を開催し、中央公民館と地区公民館の事業や運営について報告説明し、審議会委員が審議します。



財源

市の負担額

14万円

## 社会教育活動総合事業費

125 万円  
(前年度:131万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

いつでも、どこでも、誰もが、自ら気軽に学べるよう、各世代の生涯学習の機会を提供するため、各種教養講座、教養教室等を開催します。また、生涯学習情報紙を発行し、市民の生涯学習に関する関心を高め、参加の促進を図ります。

- ・ふるさと市民大学 40万円  
 各界で活躍中の郷土ゆかりの講師を招き、政治、経済、科学、文化、芸術、芸能などの一般教養を主とした講座を開催します。
- ・福寿大学 26万円  
 市内在住60歳以上の市民を対象として、各種教養講座の開催や野外活動等を実施します。
- ・中央公民館教養教室、くらしの窓（教養講座） 42万円  
 スマホ教室、みそづくり教室、各種体験教室を開催します。各種趣味の講座を開催し、趣味を生かしたサークル活動を進めるとともに、高齢者の生きがいづくりを図ります。
- ・遊学のまち発行 17万円  
 情報紙「遊学のまち」を年2回、全戸配布し、市民に生涯学習の情報を提供します。

財源

市の負担額

125万円

## 郷土芸能活性化事業費

73 万円  
(前年度:73万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

伝統文化の保存と継承を図るため、郷土芸能育成団体へ助成を行うほか、保存会等と連携し、全小中学校で新川古代神の伝承活動を実施します。

- ・講師謝礼 30万円  
 新川古代神踊りの指導のために、全小中学校に講師を派遣します。  
 小学校は運動会で、中学校は龍宮まつり、体育大会で披露します。
- ・扇子、あじろ笠等の購入 34万円  
 新川古代神踊りで使用する物品を購入し、全小中学校へ配布します。
- ・郷土芸能育成団体への運営補助金 9万円

内訳

新川古代神保存会	5万円
加島町獅子舞保存会	2万円
松坂踊り保存会	2万円



財源

市の負担額

73万円

## 教育費

### 心豊かなまちづくり推進費 135万円 (前年度:135万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

地区公民館を拠点に、各種体験教室や多世代交流活動、地元の文化や歴史を学ぶふるさと教育の推進及び地域の活性化を図ります。

- ・「心豊かなまちづくり推進事業」の実施を9地区公民館に委託します。 135万円

#### 《事業の内容》

地域の人材を活かした多世代のふれあい活動を実施します。  
ふるさと滑川の歴史・文化に対する理解を深め愛着を育むふるさと講座を開催します。  
地域が元気になるような楽しい事業を展開します。



財源

市の負担額

135万円

### 地区公民館活動推進費 3,157万円 (前年度:2,899万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

地区公民館の活動を推進します。

- ・報酬等 1,992万円  
市内9地区公民館に館長・主事・主事補・指導員を各1名、1分館に分館長1名を配置します。
- ・コミュニティづくり推進事業委託料 367万円  
地区公民館を拠点とした活動を助成します。「コミュニティづくり推進事業」の実施を9地区公民館・1分館に委託します。
- ・公民館管理費 798万円  
光熱水費、設備点検料、保険料等

財源

市の負担額

3,157万円

### 地区公民館整備費 470万円 (前年度:40万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

地区公民館の損傷箇所等の不具合を修繕し、施設を快適に利用できるようにします。

- ・北加積地区公民館の外壁修繕工事
- ・中加積地区公民館の下水道接続工事
- ・中加積地区公民館の分電盤改修工事
- ・山加積地区公民館の男子トイレ洋式化工事
- ・その他、各地区公民館の修繕等



財源

市の負担額

470万円

### 中央公民館管理運営費 418万円 (前年度:352万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

中央公民館の運営を行います。

- ・公民館職員の報酬等 323万円
- ・管理運営費 95万円  
事務用品、電話料、印刷機のリース料  
男女各トイレの洋式化工事費用 など



財源

市の負担額

418万円

**公民館事務費** 37万円

(前年度:35万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

公民館に関する事業や事務を行います。

- 地区公民館の建物総合損害共済金 9万円
- 研修会参加負担金等 14万円  
 県公民館連合会分担金  
 東海北陸公民館大会岐阜大会の参加費等 7万円
- 事務費等 7万円

財源

市の負担額 37万円

**図書館管理費** 1,888万円

1,888万円

(前年度:1,669万円)

(担当: 生涯学習課 図書館)

施設の維持・管理を行います。

- 施設設備保守点検業務等 710万円  
 (警備、空調設備、エレベーター等)
- 施設設備の修繕・工事費 150万円
- 光熱水費 654万円
- その他の維持管理費用 55万円  
 (消耗品、電話料、事務機器リース等)
- 人件費(司書) 319万円



財源

市の負担額 1,888万円

**図書館運営費** 1,803万円

(前年度:1,599万円)

(担当: 生涯学習課 図書館)

図書の貸出や収集等、図書館の運営を行います。

- 図書館協議会委員報酬 7万円
- 読書会等講師謝礼 13万円
- 図書、雑誌等の購入及び登録経費  
 (登録用システム使用料含む) 666万円
- 図書館システム経費 357万円
- 協会費、負担金等 5万円  
 (日本図書館協会、富山県図書館協会等)
- 事務費 101万円  
 (運営用消耗品、喫茶コーナー消耗品等)
- 人件費(受付窓口補助員) 654万円

財源

その他(喫茶売上金) 68万円  
 市の負担額 1,735万円

**子ども図書館管理運営費** 1,995万円

1,995万円

(前年度:1,639万円)

(担当: 生涯学習課 子ども図書館)

子育て支援機能を併せ持つ子ども図書館の管理運営を行います。

- 館内展示作品製作 5万円
- 図書等の購入、登録経費 131万円
- 図書館システム経費 112万円
- 運営用機器リース経費 34万円  
 (防犯カメラ、コピー機等)
- 図書、施設管理経費 5万円
- 交流プラザ共益費(電気・水道・清掃等) 180万円
- 運営用消耗品等 89万円
- 人件費(司書、保育士、受付窓口補助員) 1,439万円

財源

市の負担額 1,995万円

## 教育費

**【一部新】本とのふれあい推進事業費 84 万円**  
(前年度:65万円)

(担当: 生涯学習課 子ども図書館)

子どもたちの読書活動の支援、子育て支援を目的とし、子ども図書館において、おはなし会、ワークショップ等を開催します。

- おはなし会、子ども映写会 6万円
- 子育て支援講座、子どもおたのしみ会等 41万円
- ブックスタート事業 17万円  
すべての赤ちゃんに絵本を1冊プレゼントします。  
(4か月児健診受診後～1歳の誕生日)
- 県図書館協会ナビゲーション事業 20万円  
【新】「オマールえびの絵本×大道芸ライブ」  
(市制70周年記念事業)  
絵本を通じたイベントを実施し、子どもたちが本に親しむ契機とします。



財源

その他(県図書館協会)	4万円
市の負担額	80万円

**博物館管理費 1,476 万円**  
(前年度:1,111万円)

(担当: 生涯学習課 博物館)

博物館の維持、管理を行います。

- 施設設備保守点検業務等 (警備、空調設備、エレベーターなど) 507万円
- 施設設備の修理等 191万円
- 光熱水費 634万円
- 庁用車リース料等 76万円
- 事務費等 68万円



財源

市の負担額	1,476万円
-------	---------

**博物館運営費 296 万円**  
(前年度:295万円)

(担当: 生涯学習課 博物館)

滑川市美術協会や市内の連盟(日本画・洋画・書道・写真)の作品展や小中学生を対象とした科学教室の開催、博物館資料の収集などをします。

- 博物館協議会の開催 7万円
- 美術協会展・連盟展の開催 18万円
- 子ども科学教室開催費 29万円
- 博物館だより印刷代 5万円  
年1回「博物館だより」を作成し、県内外の博物館、美術館などへ配布します。
- 各種協議会等の負担金等 17万円  
(日本博物館協会、富山県博物館協会など)
- 事務費、資料購入費等 74万円
- ミュージアムカフェ運営費 146万円

財源

その他(カフェ売上金)	30万円
市の負担額	266万円





**【新】展覧会等開催費**

450 万円

(前年度:288万円)

(担当: 生涯学習課 博物館)

市制70周年を記念し、特別展「リバイバル なめりかわ昭和今昔写真館(仮題)」、企画展「滑川の売薬資料展(仮題)」、企画展「滑川市美術展大賞作品展(仮題)」、企画展「滑川の社寺宝物展 称永寺(仮題)」を開催予定です。

- 特別展「リバイバル なめりかわ昭和今昔写真館(仮題)」(7~9月) 234万円  
市制60周年を迎えた10年前に、昭和20年代後半から昭和40年代にかけての「ふるさと滑川」を写真から振り返る「なめりかわ昭和今昔写真館」を開催し好評を得ました。10年の時を経た今年、更なる調査成果も反映させ、懐かしの滑川を改めて紹介します。
- 企画展「滑川の売薬資料展(仮題)」(4~5月) 16万円  
滑川の売薬さんたちが使用した行商・製薬道具や資料などを展示します。
- 企画展「滑川市美術展大賞作品展(仮題)」(10月) 14万円  
第65回から第69回までの過去5年間を対象に、絵画、彫刻・工芸、書、写真の全部門の大賞受賞作品を展覧し、個性あふれる秀作をご鑑賞いただきます。
- 企画展「滑川の社寺宝物展 称永寺(仮題)」(11~12月) 186万円  
「浜の御坊」として親しまれている称永寺(常盤町)には、多くの仏画や古文書などが守り伝えられています。本展では、称永寺の歴史を物語る歴史資料から所蔵の美術品まで幅広く紹介します。

財源

市の負担額

450万円

**青志会館管理運営費**

525 万円

(前年度507万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

地域交流センター青志会館の管理運営を行います。

- 教養教室講師謝礼 10万円
- 青志会館管理運営費 160万円  
消耗品、光熱水費、切手代、電話料金、設備の保守点検、修繕などの経費
- 人件費 355万円

地域住民を対象とし、趣味・特技を生かした教養教室やスポーツ教室の開設、サークル活動や余暇を楽しむための施設の提供などを行なっています。



財源

市の負担額

525万円

**働く婦人の家管理運営費**

745 万円

(前年度:700万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

働く婦人の家の管理運営を行います。

- 教養教室、啓発講座講師謝礼等 57万円
- 働く婦人の家管理運営費 183万円  
消耗品、光熱水費、切手代、電話料金、設備の保守点検、修繕などの経費
- 人件費 505万円

技術や教養を習得する教養講座の開設、サークル活動や仲間づくりの場としての施設の提供などを行なっています。



財源

市の負担額

745万円

## 教育費

### 青雲閣管理運営費 2,234 万円 (前年度:2,149万円)

(担当: 生涯学習課 振興係)

東福寺野自然公園研修センター青雲閣の管理運営を行います。

- 青雲閣指定管理料 2,176万円  
《指定管理者》  
文化・スポーツ振興財団
- マイクロバス管理費用 30万円  
(車検費用、夏用タイヤの更新、自賠責  
保険など)
- 施設修繕費 28万円  
(非常用照明など)

財源

市の負担額 2,234万円

### スポーツ推進委員費 262 万円 (前年度:254万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

市内9地区の公民館から選出されたスポーツ推進委員が、各地区のスポーツ行事や市のスポーツイベントの運営、ニュースポーツの普及を図ります。

- 委員40名への報酬 220万円
- 広報誌の発行 6万円  
広報誌「スポーツパラダイス」を年2回発行します。
- ニュースポーツ研修会の委託 2万円  
ニュースポーツの普及を図るための研修会を市スポーツ推進委員協議会へ委託します。
- スポーツ推進委員研修会参加助成金 27万円  
全国、北陸地区、県などで開催される研修会の参加負担金を助成し、委員の資質向上を図ります。

財源

市の負担額 262万円

### 市民体育大会費 175 万円 (前年度:175万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

市民体育大会の開催を市体育協会に委託しています。24競技が行われ、県民体育大会の予選会として毎年開催しています。

- 第76回市民体育大会開催費 175万円  
(市体育協会へ委託)  
大会賞状の印刷費や、選手保険料、大会運営に係る審判謝礼や消耗品、会場使用料等に充てられます。



財源

市の負担額 175万円

### スポーツエキスパート派遣事業費 45 万円 (前年度:55万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

市内中学校の運動部へ専門的な経験をもつ外部指導者を派遣します。運動部生徒の競技力向上を図り、活動が充実したものになるように支援します。

- スポーツエキスパート報償費 43万円  
両中学校合わせて最大9名、年間24回派遣  
(県補助事業 報償費の1/3)
- 保険料 2万円



財源

国県支出金 14万円  
市の負担額 31万円

【一部新】市民スポーツ振興費

1,931 万円  
(前年度:1,876万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

スポーツの振興を目的として、スポーツ振興審議会の開催や市民スポーツ大会等の開催費用、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の活動に対し助成します。

- スポーツ振興審議会委員報酬 7万円  
学識経験者の方などと市のスポーツ振興について、年2回話し合います。(委員8名)
- 全国大会等出場者への激励費 30万円  
国民体育大会や全国大会などに出場する市出身選手(一般)に対し激励費を支給します。
- 各種大会助成費 218万円
  - 県民体育大会への派遣や各種市民スポーツ大会の開催(10種目+武道大会)を市体育協会へ委託します。 208万円
  - バウンドテニス交流大会の開催費を助成します。 10万円
- 各種補助金 1,676万円
  - スポーツ少年団育成補助(市内25団体) 25万円
  - 総合型地域スポーツクラブ活動助成 150万円
  - 温水プール運営費補助 1,374万円  
(公益財団法人体力づくり指導協会へ助成)
  - 【新】各種団体への市制70周年記念事業補助金 60万円
  - バス運行補助 63万円  
(市体育協会へ助成) など

財源  
市の負担額 1,931万円

【一部新】トップアスリート育成費

517 万円  
(前年度:508万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

オリンピック・パラリンピックをはじめ将来の大会を見据え、本市のジュニアアスリート等の育成や支援を行います。

- 中学校全国大会等派遣助成 35万円  
全国・北信越中学校体育大会への出場に際し交通費や宿泊費を助成します。
- 全国大会等出場者への激励費 115万円
  - 小中高生の全国大会等出場者激励費 103万円
  - 国際大会出場者激励費及び応援懸垂幕設置費 12万円
- トップアスリート講座 77万円  
トップアスリートを招き、講演会や実技指導の講習会を開催します。  
【新】三宅宏実氏ウエイトリフティング講演会(市制70周年記念事業)
- ジュニア層を対象とした各種トレーニング教室等 60万円  
スポーツ少年団や中学校運動部活動を対象にトレーニング講習会等を実施します。
- 市体育協会へ競技力向上等のための事業委託 210万円
  - 競技団体等強化育成費 180万円、市民スポーツ大学開催費 10万円
  - ジュニアスポーツ教室開催費 20万円
- 中学校競技専門部強化育成補助金 20万円  
(市中学校体育連盟へ助成)



財源  
市の負担額 517万円

## 教育費

### 子どもの体力向上推進事業費 73 万円 (前年度:73万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

子どもの体力向上について、市内認定こども園、幼稚園、保育園(所)、小学校、中学校と連携し、継続的な視点での取り組みを支援します。

- プレイリーダー派遣費 60万円  
幼・保・小学校に年2回程度プレイリーダーを派遣し、運動好きな子どもの育成に継続的に取り組みます。
- 指導者養成講習会 3万円  
保育士、教諭を対象に子どもの体力向上に効果的な運動の仕方を学ぶ講習会を開催します。
- 取組報告書作製費 5万円  
小中学生の体力テスト結果や各学校の取組状況を掲載した「子どもの体力向上への取組報告書」を作製します。
- スポーツ少年団交流大会開催委託料 (市スポーツ少年団へ委託) 5万円

財源

国県支出金	10万円
市の負担額	63万円

### 【拡】ほたるいかマラソン開催助成費 300 万円 (前年度:200万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

健康増進・交流を図ることを目的に、本市最大のスポーツイベントである「ほたるいかマラソン」の開催を支援します。(今大会は、市制70周年記念事業として開催)

- 【拡】第26回ほたるいかマラソン運営補助金 (市体育協会へ補助) 300万円

市制70周年を記念して、ゲストランナーをはじめとした大会の充実に対する費用を助成します。

【過去のゲストランナー】

高橋尚子さん、有森裕子さん、増田明美さん  
間 寛平さん、東国原英夫さん、石原良純さん  
東洋大学陸上競技部女子長距離部門の皆さん  
エリック・ワイナイナさん  
川内勇輝さん、野々村真さん、磯野あずささん  
など



市の負担額	300万円
-------	-------

### 市民スポーツフェスタ開催費 40 万円 (前年度: 50万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

市民参加型の総合スポーツイベント「第11回市民スポーツフェスタ」の開催を市体育協会へ委託します。

- 開催委託料 40万円  
(市体育協会へ委託)

市内で開催されるスポーツイベントの総合開会式としてオープニングセレモニーを開催し、各競技団体、スポーツ少年団、生涯スポーツ団体が協力しスポーツ意識の高揚を図ります。

セレモニー終了後は、スポーツ体験イベントやスポーツ施設の無料開放、各競技団体の市民体育大会が開催されます。



財源

市の負担額	40万円
-------	------

### 夢の教室開催費 100 万円 (前年度:214万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

スポーツ選手やそのOB/OGを「夢先生」として迎え、中学校2年生の全学級において特別授業を実施します。

- 開催委託料 100万円  
(日本サッカー協会・こころのプロジェクト推進室へ委託)



財源

市の負担額	100万円
-------	-------



【一部新】スポーツ・健康づくり推進事業費 **133 万円**  
(前年度:74万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

スポーツによる健康づくり推進のため、特に普段運動をしない方への働きかけを行い、スポーツ実施率の向上、スポーツを通じた健康長寿社会の創生を目指します。

- 健康づくり事業の実施 28万円  
 [ 消耗品等 18万円  
 講師謝礼等 10万円 ]
- ウォーキング教室等の開催 14万円  
 健康ウォーキング指導士による教室の開催や、ウォーキングしながら本市の観光などを楽しめるイベントを委託します。  
 [ 健康ウォーキング教室 6万円  
 ウォーキングイベント 8万円 ]
- 【新】夏季巡回みんなのラジオ体操会開催費 91万円  
 市制70周年記念事業として「夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を開催します。

財源

市の負担額 133万円

ウォーキングフットボール大会開催費 **46 万円**  
(前年度:46万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

老若男女、だれもが気軽に楽しめるウォーキングフットボールの大会を開催し、仲間と交流し、楽しみながら健康づくりができる機会をつくりまします。(市制70周年記念事業として開催)

- 講師及び審判謝礼等 29万円  
 大会に元Jリーガーなどを講師に迎え、大会を盛り上げます。
- 大会運営消耗品等 17万円



財源

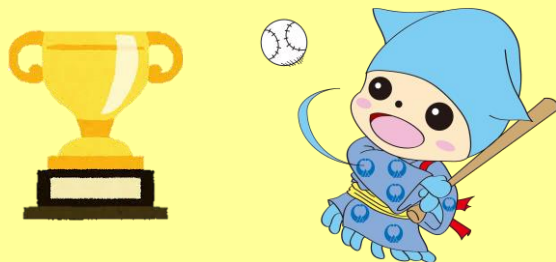
市の負担額 46万円

宇津木杯ソフトボール交流大会開催費 **77 万円**  
(前年度:77万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

元女子ソフトボール日本代表監督の宇津木妙子氏の来滑を記念し、宇津木杯ソフトボール交流大会を開催することにより、ジュニア層の競技力向上を目指します。(市制70周年記念事業として開催)

- 講師謝礼等 60万円  
 宇津木氏、トップアスリートへの講師謝礼市ソフトボール協会への審判及び大会運営に対する謝礼
- 大会運営消耗品等 17万円



財源

市の負担額 77万円

【新】地域連携部活動推進事業費 **30 万円**  
(前年度: -万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

休日の運動部活動の地域移行に伴い、学校と地域が協働・連携した部活動体制の整備を行います。

- 地域部活動推進協議会委員報償費 28万円
- 事務用品等の購入 2万円



財源

国県支出金 20万円  
 市の負担額 10万円



# 教育費

## 保健体育事務費 506 万円 (前年度:505万円)

(担当: スポーツ課 振興係)  
スポーツに関する事業や事務を行います。

- 研修会負担金等  
スポーツ推進委員研修会等 10万円  
県体育施設協会負担金 1万円
- 県社会教育主事派遣事業負担金 440万円
- その他事務費 55万円  
消耗品費、庁用車リース料など



財源	
市の負担額	506万円

## 社会体育施設管理費 532 万円 (前年度:502万円)

(担当: スポーツ課 振興係)  
市内小中学校グラウンド・体育館の市民への開放や、下梅沢テニスコート等の社会体育施設を適切に管理し、市民スポーツの振興を図ります。

- 施設管理費等 406万円
  - 〔 学校体育施設開放用消耗品等 20万円  
グラウンド、体育館照明電気料 304万円  
施設管理・修繕費等 82万円 〕
- 社会体育施設管理委託料 126万円
  - 〔 下梅沢テニスコート指定管理料 (市体育協会へ委託) 111万円  
千鳥スキー場指定管理料 15万円 (管理運営委員会へ委託) 〕

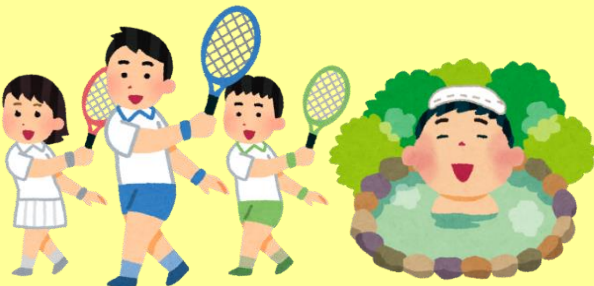


財源	
その他(使用料等)	170万円
市の負担額	362万円

## テニス村管理運営費 3,963 万円 (前年度:4,034万円)

(担当: スポーツ課 振興係)  
みのわ温泉テニス村の管理運営を、文化・スポーツ振興財団へ委託します。

- みのわテニス村指定管理料 《指定管理者》 文化・スポーツ振興財団 3,748万円
- 各種修繕等 200万円
- 駐車場用地借上げ 15万円

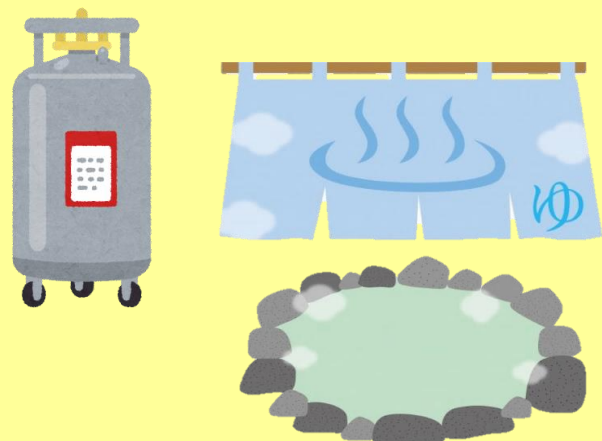


財源	
市の負担額	3,963万円

## 【新】テニス村整備費 180 万円 (前年度:-万円)

(担当: スポーツ課 振興係)  
施設内の老朽化した設備の更新を行います。

- 男子風呂ろ過機更新工事



財源	
市の負担額	180万円

**総合体育センター管理運営費 2,536 万円**  
(前年度:2,504万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

総合体育センターの管理運営について、市体育協会へ指定管理しています。

- 総合体育センター指定管理料 2,536万円  
《指定管理者》  
市体育協会



財源

市の負担額	2,536万円
-------	---------

**【新】総合体育センター整備費 1,434 万円**  
(前年度:133万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

総合体育センターの修繕、改修を計画的に実施し、施設の長寿命化を図ります。

- アリーナ床改修業務委託
- プロパンガス供給設備更新工事
- 各種点検業務委託料
- 弓道場（安土）、相撲場（土俵）改修工事



財源

その他（繰入金）	1,300万円
市の負担額	134万円

**スポーツ・健康の森公園管理運営費 2,373 万円**  
(前年度:2,275万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

スポーツ・健康の森公園の管理運営について、市体育協会へ指定管理しています。

- スポーツ・健康の森公園指定管理料  
《指定管理者》  
市体育協会 2,331万円
- 施設修繕料等 25万円
- 庁用車（軽トラック）リース料 17万円



財源

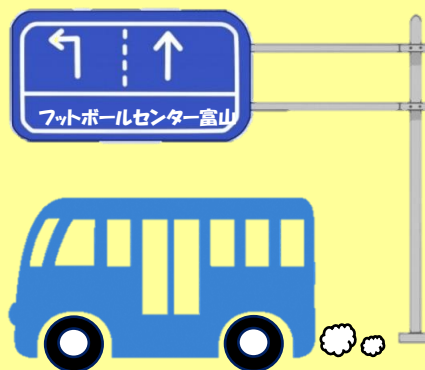
その他（公園使用料等）	110万円
市の負担額	2,263万円

**フットボールセンター富山整備費 50 万円**  
(前年度:1億2,000万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

フットボールセンター富山の案内看板を更新します。

- 道路案内看板、入口表示の更新



財源

市の負担額	50万円
-------	------